

成人向
ふた×男

ロマコチツリウラコサード

ふたなりブリュ×シグ
愛昧亭うまみ



ロマコチッカラジョー

愛味亭うまい

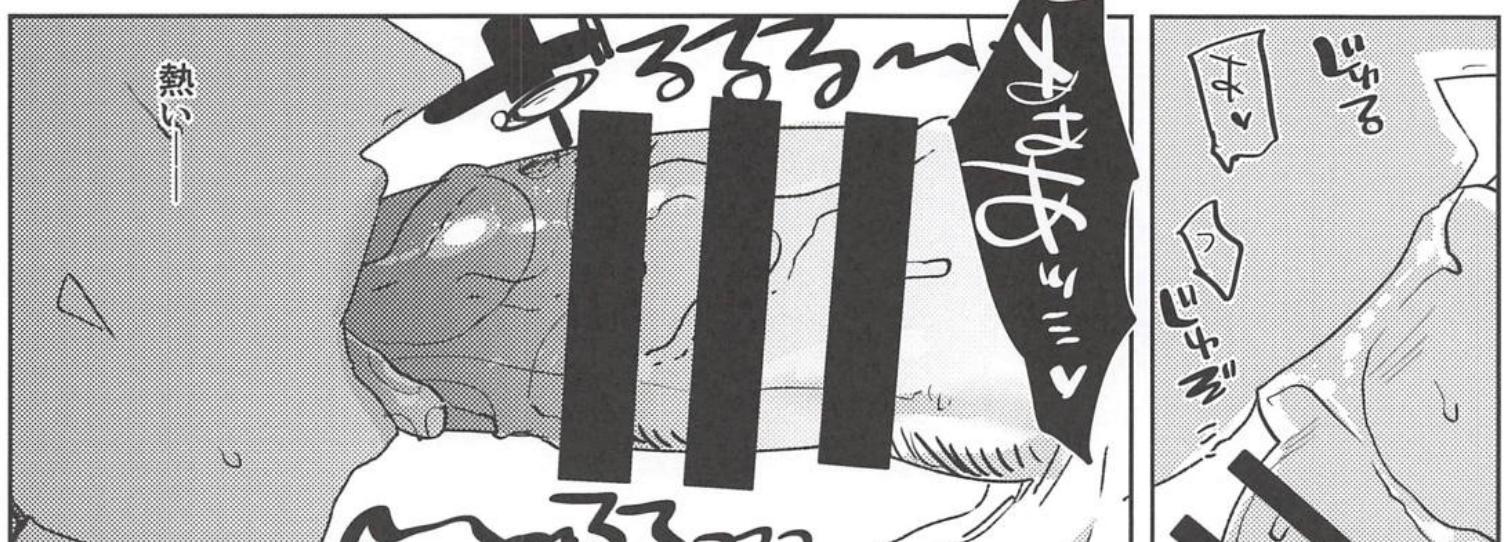
•暴力的な描写を含みます

ヴォルスンガ・サガにある
悲劇のひと

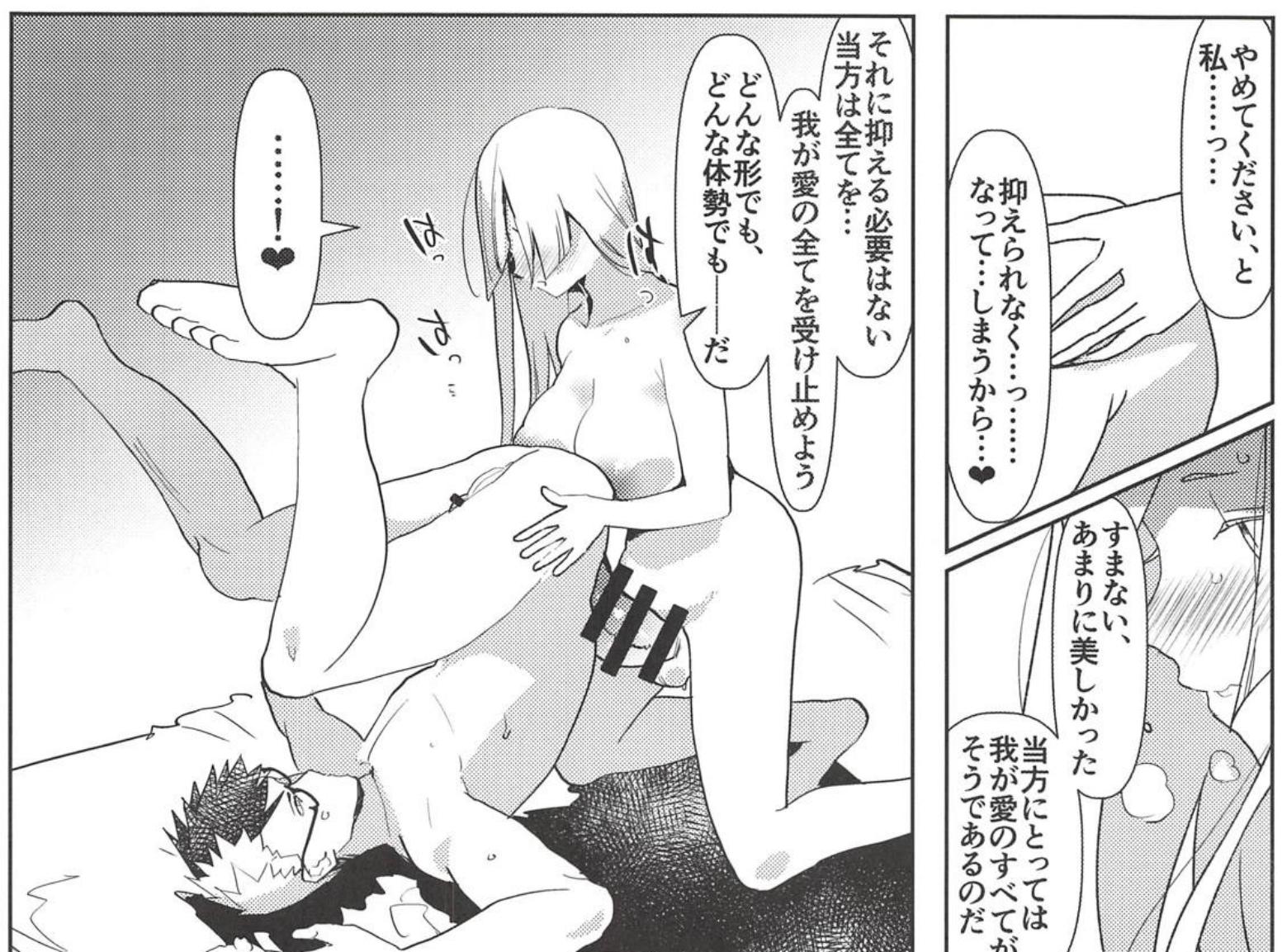
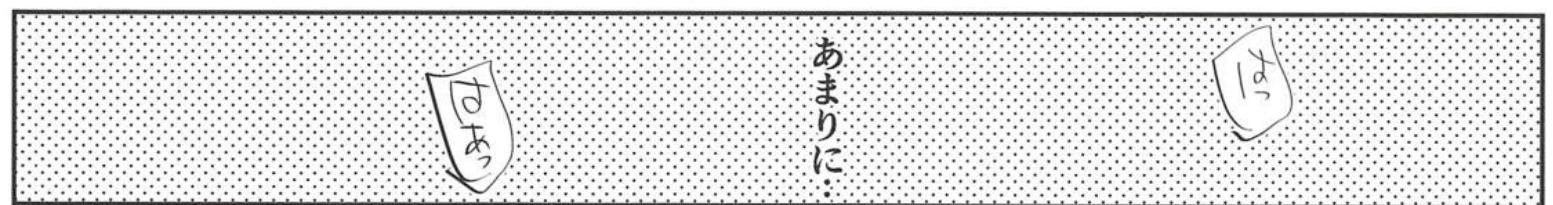
愛する人の
ひどい裏切りにあつた
ブリュンヒルデは最後まで
シグルドを恨んだ：

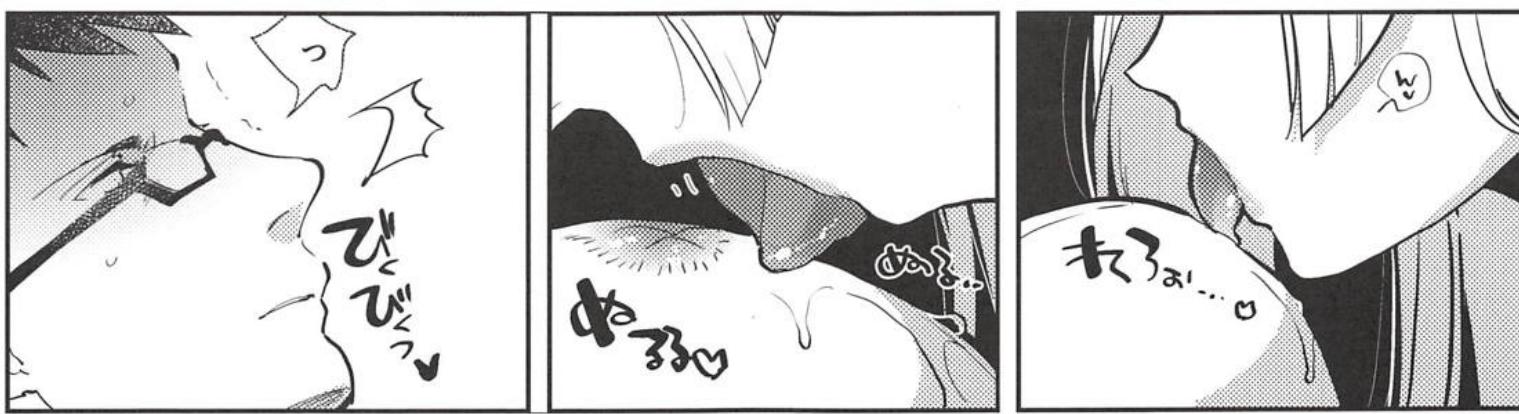


「当方は殺され続けている」









最初は硬く拒んでいたのに……

すっかり私のおちんちんを受け入れるための準備ができますね……

期待でナカがきゅんきゅんさざ波だつてるのが……

ん…指から伝わってきます…

ん…ふつ…

当然最初は尻をむけることです。今は抗がつたが

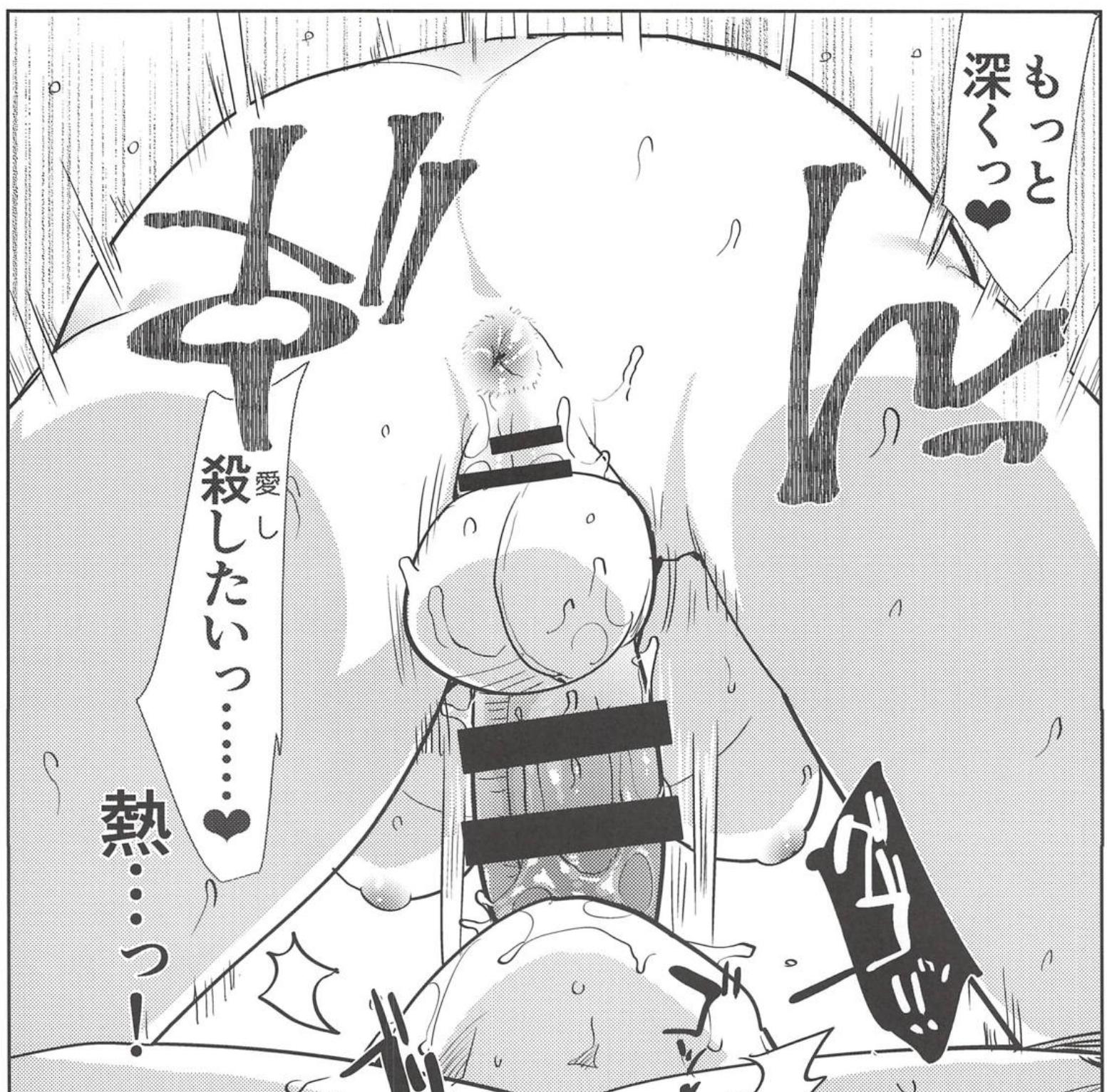
彼女に弱みを曝け出しそれは信頼だが同時に

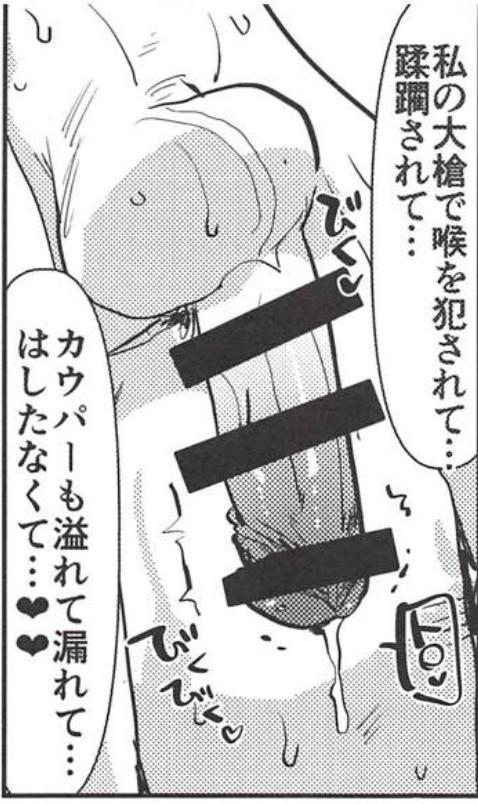
彼女の指使い…
息…感触…
快楽で飛びそうになる
意識をつなぎとめる…

私のおち〇ぽを…
止めようと…
とても淫ら、で…

もう女性器より…
トロトロ…
とても淫ら、で…







ひたすら受け止め続ける
何度も何度も
熱くあつく

ミミヒゲの匂い
おを舐めたり舐めたり
あらかわ
ニキビ

おの400ボリューム
おのキニ

何度その槍を穿とうとも
彼女の恨みは尽きない

まよまよ

アーバン

ホーリー

もと
壊れたり

モモヒゲ
モモヒゲ

意識が途切れ
限界

イツ





そうだ
最初は彼女のものを
手で触るだけだった

それで充分だった

もつと
ころしあいたい
愛し合いたい…

精液を含むと耐久力が増える
そして回数も…

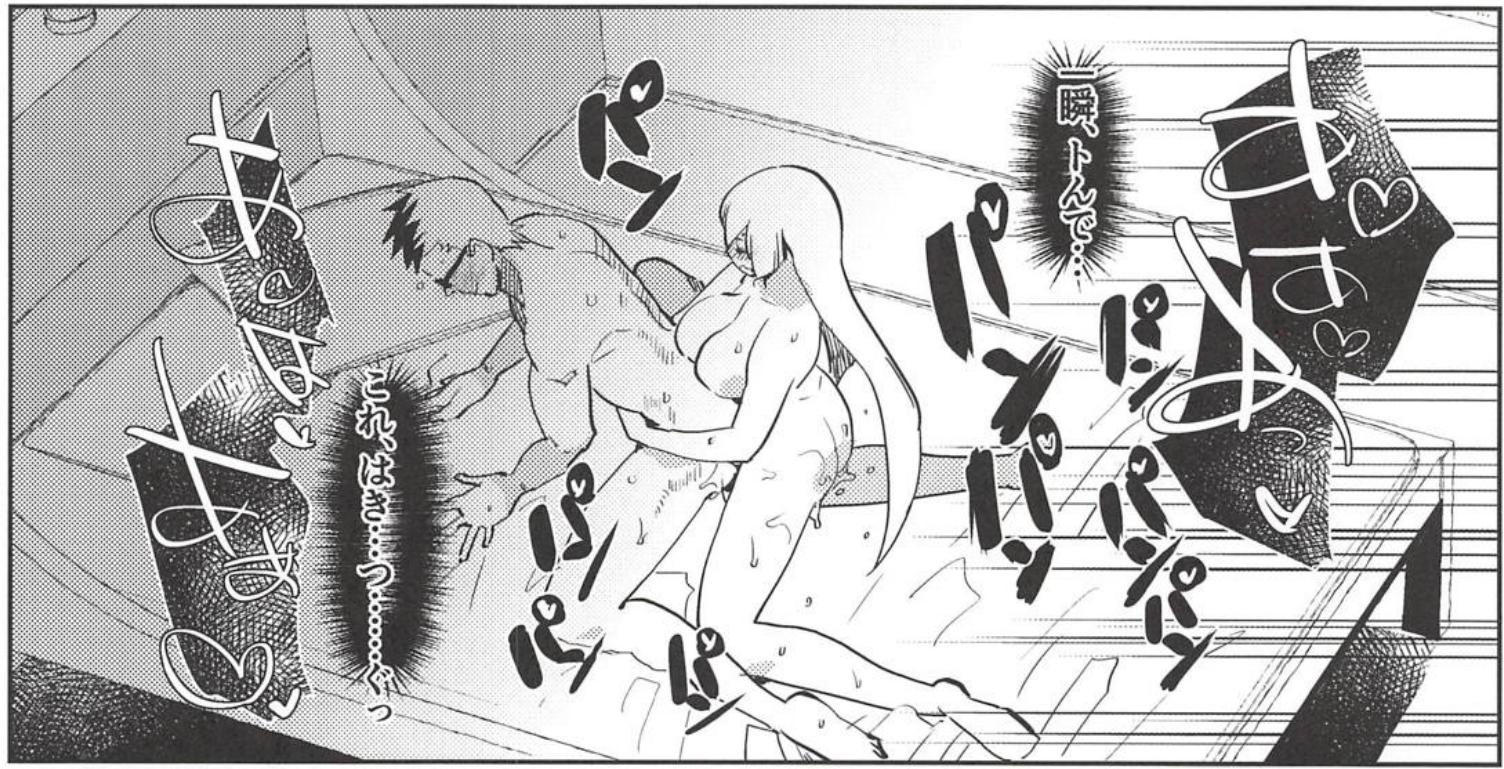
彼女の愛情は
殺意
一体どこまで…

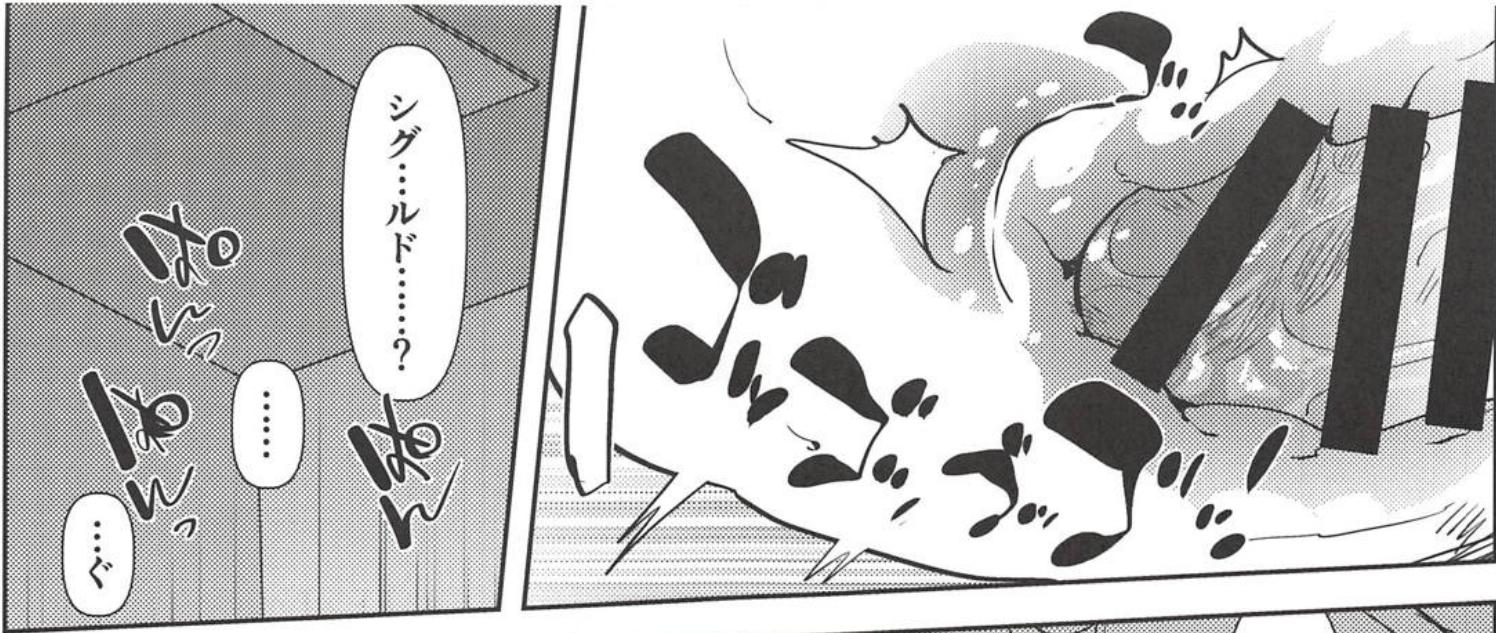
思考の間にも口から、
柔らかで汗でしつとりとした
彼女の体と触れ合ったところから
甘い快感が与えられ続ける

喉何をもかも忘れそうになる…
濃い臭いも快楽となつて脳を
ちくちくと刺す…









ああ…やっぱり…

いつもよりもシグルドの柔らかさを…弾力を…感じられます…♥

ぎちぎちで…暖かくて…

全部引きずり出される、
身体が裏返るような怖気

こんなにシグルドのおま○こが

離さないようにして…こんな…こんな…♥♥

うう…

駄目だ、まだ…
まだ、まだ…
まだ、まだ…

突かれるたび、
殺されている
感覚…ツ

意識が飛ぶッ
一突きされるたびに

困ります…ツ
♥

ああ…やっぱり…

いつもよりもシグルドの柔らかさを…弾力を…感じられます…♥

ぎちぎちで…暖かくて…

全部引きずり出される、
身体が裏返るような怖気

こんなにシグルドのおま○こが

離さないようにして…こんな…こんな…♥♥

うう…

駄目だ、まだ…
まだ、まだ…
まだ、まだ…

突かれるたび、
殺されている
感覚…ツ

意識が飛ぶッ
一突きされるたびに

困ります…ツ
♥



どうして…

いつもならもう…

我が愛

まだ、まだ殺し足りな

これ以上は、
あなたの体が

シグルド
だ、大丈夫ですから

ああっ

言ったはずだ

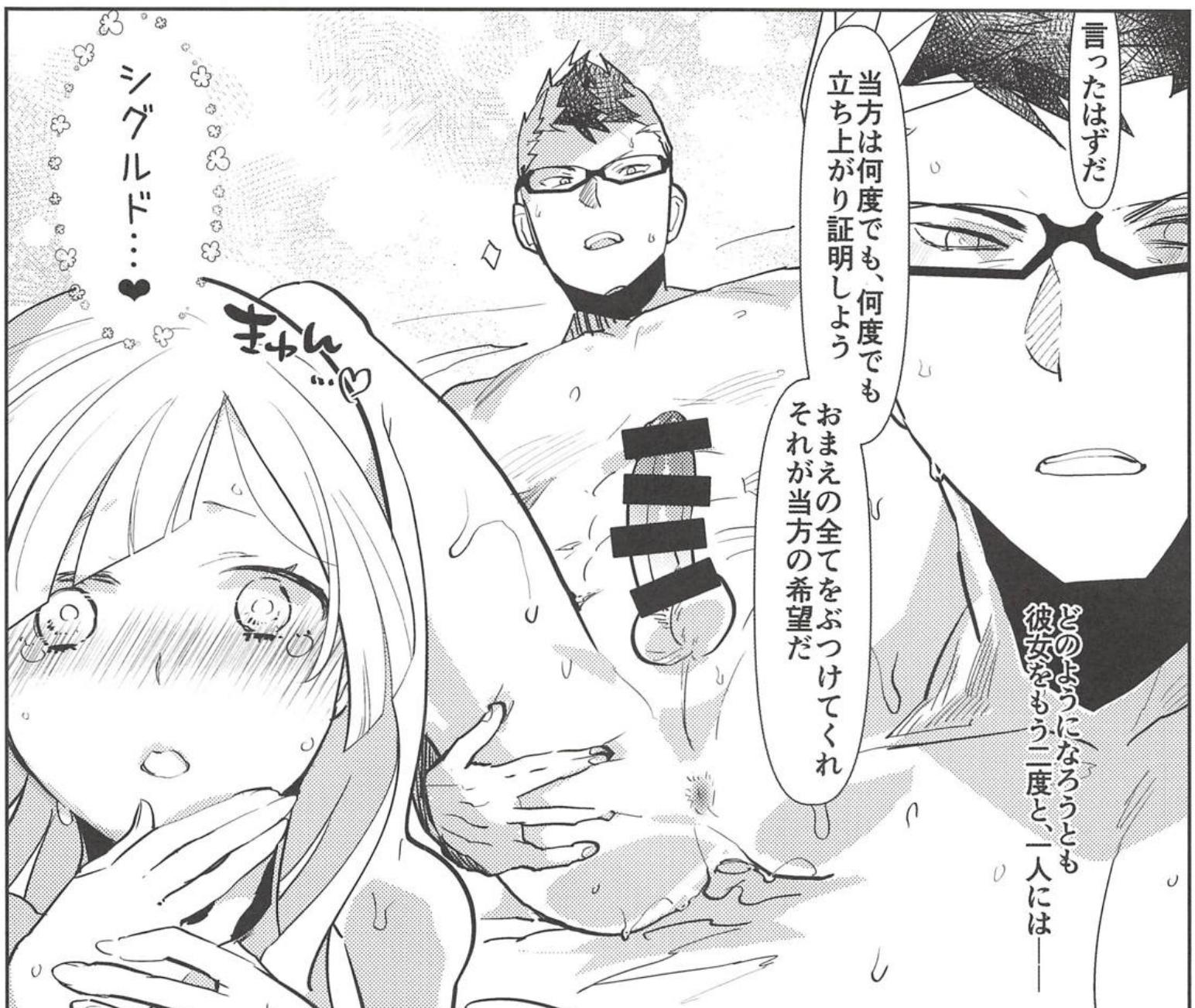
当方は何度も、何度も、
立ち上がり證明しよう

おまえの全てをぶつけてくれ
それが当方の希望だ

どのようになろうとも
彼女をもう一度と、一人には—

シグルド…

まゆ



はあああ
あつい
熱々の
シグルドオマ○コで

意識が
明滅する

私のチ○ポつ
融けてひやううううつ

まちゅ
まちゅ
まちゅ
まちゅ
まちゅ
まちゅ
まちゅ

真っ白と真っ黒が
交互に訪れて

あああああ
あああああ

それは
瞬間の「死」
ががら
続くよ

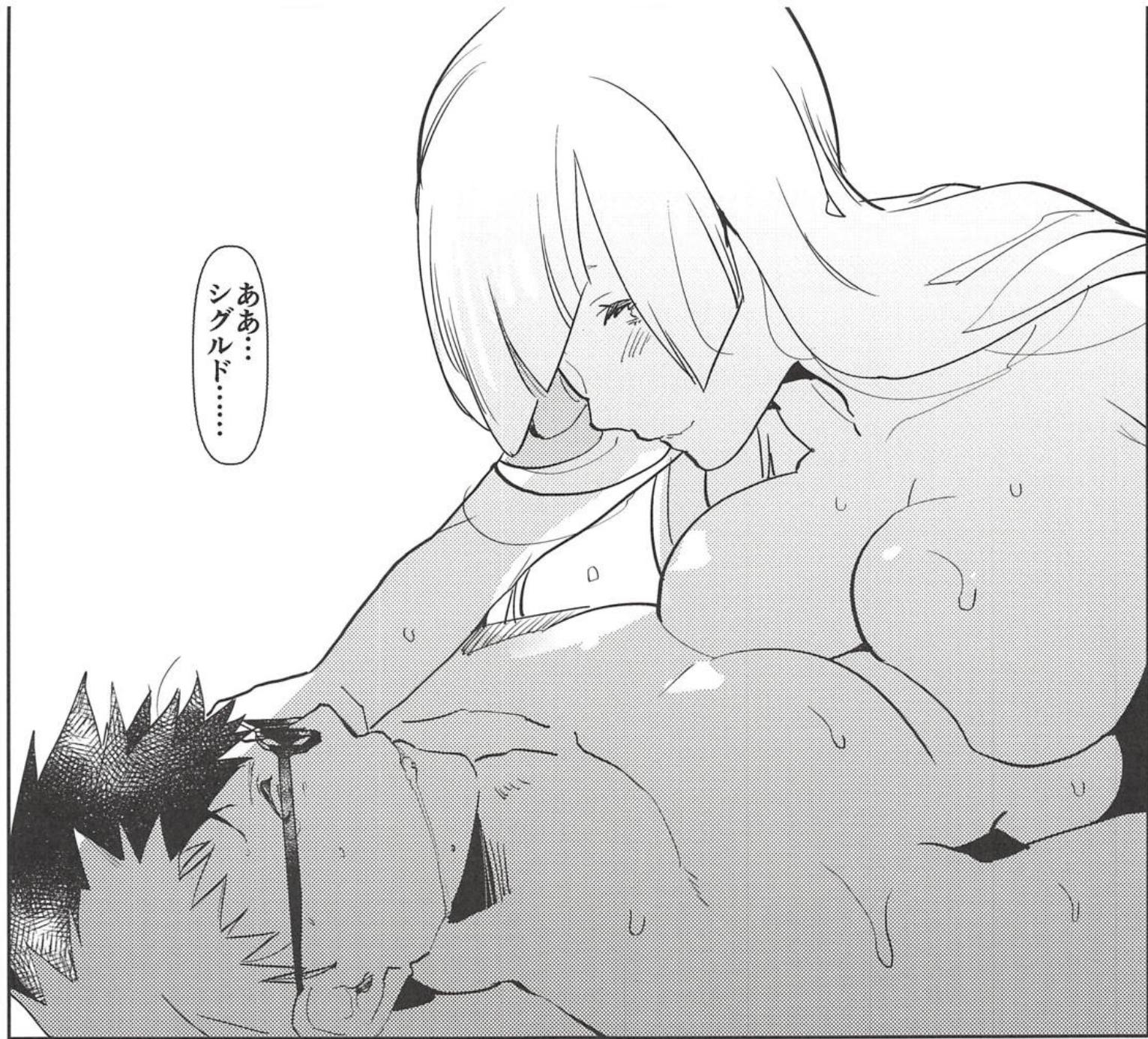
さな
がが
ら
まわるわ











この世で自分が
彼女だけのものに
なった瞬間

それは殺し倒して
ようやく見せる安堵



彼女は一番美しい顔をする

愛して、います

あとがきなようなもの

こんにちは、愛昧亭です。

愛を殺意と大槍で撃ち込む乙女とすべてを受け止めて愛を証明する男のエッチな漫画でした。
愛されながら業火のような殺意を浴びながらふたなり逆アナルされたらどんな気持ちかな…いいなあ……
の気持ちで制作していました。

ブリュンヒルデさん、詳しく知らなかったときはかわいいけど不安定な子なのかな…という気持ちで見ていたんですが原典であるところのヴォルスンガ・サガあたってみたら恨みもやむなしの気持ちになりました。
あの過程、あの最後では殺意も抱いたままにもなるよね…。

軽くさらった程度ですがヴォルスンガ・サガ、バックグラウンドを紐解く楽しさがありましたし自分で登場人物の感情の動きがすっと理解しやすかったので自分の性に合っている感じがしたりして興味深かったです。人物が入り組んでいるの以外は…(覚えきれなかつた…)。

FGO2部、どこに連れて行ってもらえるのかわからんというワクワクがずっと続いていてとても楽しいです。
先日のボックスガチャで結構走ったので今はまたりと、イベント周回はぼちぼちやりつつ新章を待ちつつ…長く遊べるコンテンツっていいな、と最近瞬発力がおちてるのを感じつつ思っていた。

ひとまずはこのへんで。

次回は冬コミに参加予定です。FGOの総集編とかおまけでふたなりBBちゃんにいっぱい負けたいなとか、女装デリヘル後輩とか、ヒプマイでふたなり女性たちにめちゃめちゃ敗北なじられたりしたいなとか、考えております。よろしければまたお付き合いください。

それではまた(''ワ'')

おまけ





それでも彼女の温度と
同化していく錯覚が
とても鮮やかで

もう何度目か——
行為の中で
記憶が混濁している



-感謝-

ご購入くださったあなた
支援者さま
先行版アンケートにご協力いただいた方

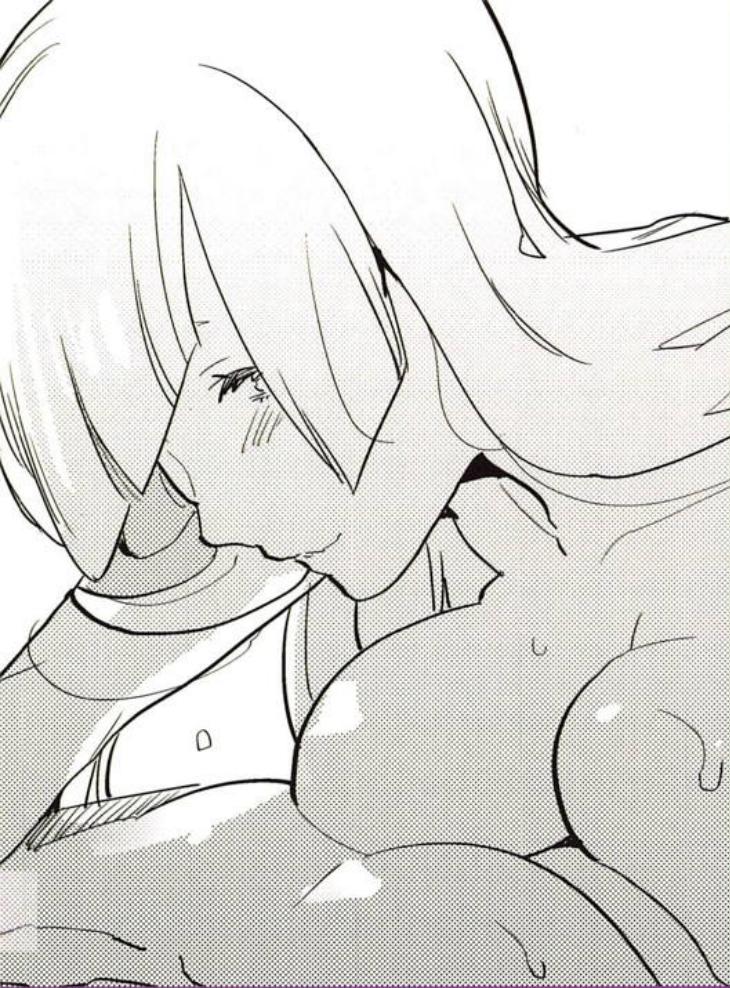
本当にありがとうございました!
おかげでこの作品を世に出すことができ、
また次回への糧となります。
新たな作品でお会いできれば嬉しいです。

ロマンチック・ランサー

2018年11月23日発行
(ふたけっと14.5)

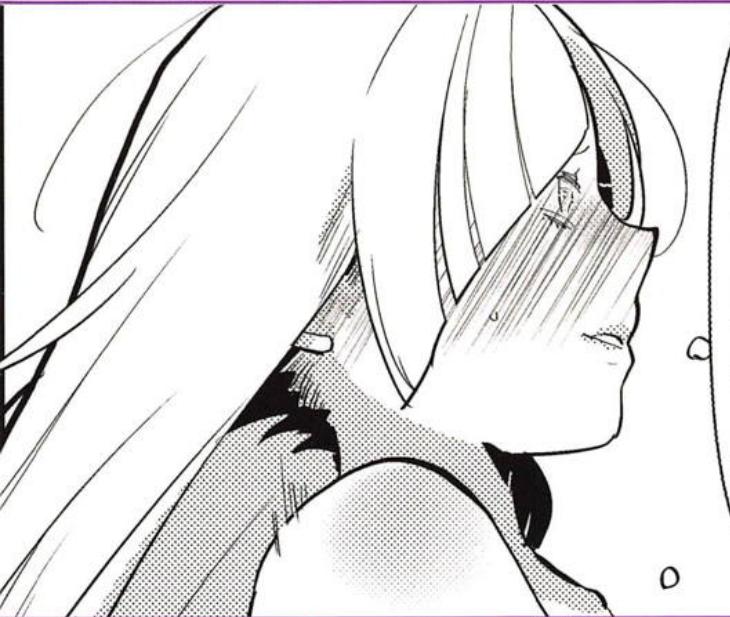
発行■愛昧亭
発行人■愛昧亭うまみ
WEB■<http://aimaitei.tumblr.com/>
twitter■aimaitei
mail■aimaitei.umm@gmail.com
印刷■株式会社ラック出版様

お世話になりました!⑥



愛昧亭

- 46 -



愛してあげますね…
たくさん…たくさん…
殺して

